

2006 年度

<p>科目名</p> <p>文化財学研究指導及び演習（文化財形態論）</p>	<p>対象学科・学年</p> <p>研究科文財(前)1 回生 研究科文財(後)1 回生</p>	<p>担当者</p> <p>吉原 忠雄</p>
<p>授業テーマ</p> <p>日本彫刻（主として仏像）調査法と研究法の習得、そして小論文作成</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>日本彫刻の調査準備から調書作成方法・撮影方法まで、現場での実習も含めて習得する。そして各自のテーマにより、関連論文をまとめながら、小論文の作成を行う。</p>		
<p>評価方法</p> <p>実習の成果と小論文の成果による</p>		
<p>テキスト</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p> <p>適宜配布</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 卒論の成果発表と反省・修士論文仕上げまでの手順 2 調査の準備 3 調査の方法—資料の取り扱い方 4 調査の方法—調書の取り方 5 調査の方法—撮影の仕方 6 調査資料のまとめ方 7 実地調査 8 実地調査 9 実地調査 10 実地調査 11 調査成果のまとめ方 12 論文の作成法 13 小論文のテーマ設定 14 関連論文の読後発表・討議 15 関連論文の読後発表・討議 16 関連論文の読後発表・討議 17 関連論文の読後発表・討議 18 関連論文の読後発表・討議 19 小論文作成 20 小論文作成 21 小論文作成 22 小論文作成 23 小論文作成 24 小論文作成 25 小論文作成 26 小論文発表・討議 27 小論文発表・討議 28 小論文発表・討議 29 小論文仕上げ 30 1年間のまとめ 		